

看板娘のかんばん

～小二の夏休みの宿題もアジャイルで！～

のむら としあき

自己紹介

- 某メーカーの系列会社で
くみこまーしています
- 一児の父（親ばか…）
- 去年の秋に認定スクラムマスターになりました



本日の主役



- 小学校二年生の女の子
- プログラミングはできません

お願い

以下のように脳内変換をしてもらえると
良いと思います

- 親 → 管理職・チームリーダー、顧客
- 娘 → 開発メンバー
- 宿題 → 開発、タスク

ある夏休みの会話

宿題やった？

宿題やったよ

宿題やった？

宿題やったってば！

夏休みの終わリ一週間前

学校に
もってくもの
確認して

あっ！ちょっと
のこっている

あれも
全部おわっていない！

これは
もうちょっとで
おわるのに…！

問題点

- 『宿題』、 『やった?』 とか言葉が抽象的過ぎる…
 - 宿題になにがあるかわからない
 - どこまでやったか見えていない
 - なにが終わったかもわからない

解決策として

どうしよう…

カンバン
作って見たら？

解決策として

我が家に
タスクカンバンが
導入されました！

やること

やってること

終わったこと

ルール

- 宿題をポストイットに書いて『やること』に貼る
 - 貼るときは、やる順番で貼る
- はじめたら『やっていること』にポストイットを移動する
- 完成したら『終わったこと』にポストイットを移動する

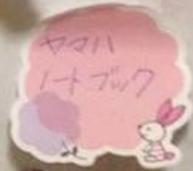
Doneの定義

- お父さんが確認したらおしまい
- 最後にポストイットにご褒美スタンプを
押す

やること

やってる？と

おあつた？と



ポイント！

- インセンティブが大事
 - 可愛いポストイット
 - ご褒美スタンプ
- 本人と終わったことを
1つ、1つ確認する
 - レビュー&受け入れテスト (?)

初日

あー、ポスト
イットに
『宿題』って
書いていたら
どうしよう

あのさ、
ポストイットには
『宿題』じゃなくて…

わかってる！
『漢字ドリル』とか
『xxxのDVDを見る』とか
書いている！

ポイント！

- 宿題する人が**具体的な作業がわかる粒度**でポストイットに書く
 - 粒度が大きくなると宿題に抜けがでてくる
 - 粒度が細かいと宿題する人がイライラする

実際に運用してみると…

1. 作業中の見える化

ごはんだよー

今、宿題
やってる！

漢字やってる？

今、計算ドリル
しているのに！

1. 作業中の見える化

ごはん

イラ

漢字

イラ

ラ、計算ドリル
しているのに！

かんばん効果

- カンバンの『やっていること』で、何を
しているのかわかる
 - **作業中のものがわかる**ので、作業が割り込み
されずに娘のイライラが減少

2. つまづきの見える化

これずっと
終わらないじゃん

どうした？

...

ここが
むずかしいのー

かんばん効果

- カンバンの『やっていること』から動かないポストイットを見て躓いているところがわかる
 - うまく助け舟が出せます

3. じゅんばんの見える化

なにやってるの？

漢字！

工作の方が
時間かかるんだから
工作からはじめなよー

むーっ

3. じゅんばんの見える化

なにやってるの？

漢字！

工作の方が
時間短縮だから
いいよー

イラ
イラ

イラ
イラ

かんばん効果

- 『やること』のところに
やる順番で並べているので、
娘も親もどれから手を付けていいか
明確になった。

夏休み最終日

終わったー！

成果物

- 自由研究
 - 古代生物のレポート
 - 工作
- 漢字ドリル
- 計算ドリル



やっても駄目だったこと

- 日々の宿題の進捗

- 帰宅後すぐにやり終える必要がある

- タスク出ししてポストイットを移動しながら次の日の宿題をするのは作業時間を考えるとコストパフォーマンスが悪い

- 付箋の代わりにマグネット

- 磁石は遊び道具です…

今回のカンバンで実感したこと

- 親がカンバンを見ることで、宿題の**抜け漏れを防止**
- 『やっていること』の見える化が大事
 - 宿題中の**割り込みがなくなる**
 - 宿題の**躓きが早めにわかる**
- 作業の**粒度はやる人の理解できる粒度で**
 - 仕事で言うと具体的な作業がわかって見積もれる**粒度**
- できたところを**その日に確認**して褒めるとモチベーションアップ！

次の目標

- 長期休みの初日にタスク出し
 - 計画ミーティング
- 最終日にふりかえり
- 見積もりの導入
- バーンダウンチャート
 - 終わりに近づいているのを実感するために
 - モチベーション上げ



最後に

- 開発しない現場でも、というよりも開発していない現場にこそアジャイルの要素が効果的に働くのではないかなと思います。
- 開発だけではなく、周りを見て導入していけそうなところで初めて見るのも良いのではないかなと思います。